看護実習Ⅰ

科目ナンバリング FUN-202
選択 1単位

内山 由美子

1. 授業の概要(ねらい)

養護教諭に必要な看護援助の原理・原則を理解し、基礎的な知識と技術を習得するための実習である。

2. 授業の到達目標

- 1) 養護教諭に必要な看護技術の原理・原則を理解し、技術を実践することができる。
- 2) 大学内にある診療所での医療活動の場の実際を見学し、その機能と役割を理解できる。
- 3) 医療を学ぶ学生として、適切な行動をとることができる。

3. 成績評価の方法および基準

実習日のうち4/5以上出席し、期日までに提出物を提出できた場合、以下の基準で成績評価を行います。
(出席日数不足や提出物遅延は評価の対象とならず、単位を修得できません)

実習計画書・実習ノート:10%

実技試験:20%

診療所見学実習前・後レポート課題:20%

筆記試験:50%

減点:総合評価点より、欠席は1日につき10点の減点、遅刻・早退は5点減点となります。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

配布資料を使用し、予習・復習をした上で実習に参加してください。
実習中にわからなかったところは必ず教員に確認し、復習しておいてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・実習に必要な技術は、各自十分に練習してください。
- ・指定された記録物は必ず期日までに提出してください(提出遅延は採点しません)。
- ・詳細は実習ガイダンス時に配布する実習要項を参照してください。
- ・看護学Ⅰの単位を修得していない学生は履修できません。
- ・本科目と、看護実習Ⅱで着用する指定のユニフォームの購入があります(自費)。
- ・実習ガイダンス時に資料と実習要項を配布します。

7. 授業内容

- 【第1回】 1) 学内実習
実習ガイダンス
診療所オリエンテーション(診療所の機能と役割の理解)
静養環境の理解、感染予防
- 【第2回】 フィジカルアセスメントに必要なスキル
- 【第3回】 フィジカルアセスメント・看護技術
呼吸器系
- 【第4回】 フィジカルアセスメント・看護技術
循環器系
- 【第5回】 フィジカルアセスメント・看護技術
消化器系
- 【第6回】 フィジカルアセスメント・看護技術
感覚器系
- 【第7回】 フィジカルアセスメント・看護技術
運動系・中枢神経系
- 【第8回】 診療所見学実習(診療所見学実習レポート課題)
- 【第9回】 実技演習(看護技術/フィジカルアセスメントを活用した事例演習)
- 【第10回】 実技演習(看護技術/フィジカルアセスメントを活用した事例演習)
- 【第11回】 実技演習(看護技術/フィジカルアセスメントを活用した事例演習)
- 【第12回】 実技演習(看護技術/フィジカルアセスメントを活用した事例演習)
- 【第13回】 実技演習(看護技術/フィジカルアセスメントを活用した事例演習)
- 【第14回】 実技演習のまとめ
- 【第15回】 実習全体のまとめ